









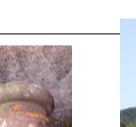





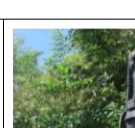




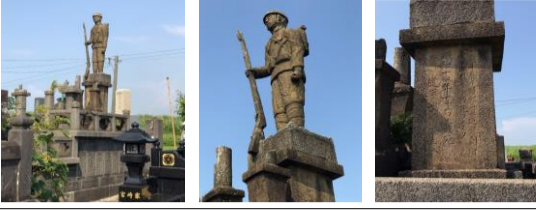




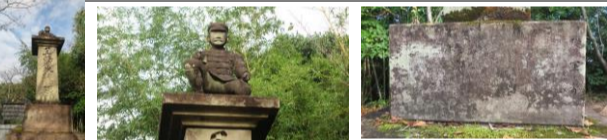





天草・熊本県内の軍人像一覧 県内「軍神」事例、付記

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク



20240217版

番号	名称	所在地	概要	備考	画像	管理等
1	山崎家(福江家)軍人像	天草市榑木町湯船原1055番地(えんじょう)寺	<ul style="list-style-type: none"> □ 陸軍歩兵「福江軍八」像 □ 石材：凝灰岩製 □ 陸軍軍衣、三八式歩兵銃、前ごう、後ごう、背のう、飯盒、雑糞、剣差 □ 全高：146cm、全幅：50cm □ 台座形状：石垣風台座・方形台座・琴柱型台座 □ 台座高：158cm、低台座幅：120cm □ 戒名：念譽國義忠居士 □ 石工名：下浦石場 石工 松下平太郎 	<ul style="list-style-type: none"> □ 墓所管理の山崎氏証言では、「平成4年6月の墓所整備の際に、隣接する福江家墓所・軍人像を山崎家墓所内に囲み整備」したとの事である。 □ 路板：判読不能 □ 山崎家軍人像とは隣接で設置 □ 山下忠氏証言で「石材は御旗石、下浦の白毛で平太郎が作成した」と聞いている。 	    	
2	福原家軍人像	天草市榑木町湯船原1055番地(えんじょう)寺	<ul style="list-style-type: none"> □ 陸軍歩兵「福原」像 □ 石材：凝灰岩製 □ 陸軍軍衣、三八式歩兵銃、前ごう、後ごう、背のう、飯盒、雑糞、剣差、2個飯草、扇草 □ 全高：165cm、全幅：40cm □ 台座形状：石垣風台座・方形台座・琴柱型台座 □ 台座高：183cm、低台座幅：100cm □ 戒名：顯譽忠誠朝臣居士 □ 石工名：松下平太郎 ※聞取り・証言 	<ul style="list-style-type: none"> □ 路板：判読不能 □ 山崎家軍人像とは隣接で設置 	  	
3	玉田家軍人像	天草市榑木町湯船原1099番地(りみょう)寺	<ul style="list-style-type: none"> □ 陸軍歩兵上等兵「玉田御旗」像 □ 石材：凝灰岩製 □ 陸軍軍衣、三八式歩兵銃、前ごう、後ごう、背のう、飯盒、雑糞、剣差、2個飯草、扇草 □ 全高：165cm、全幅：40cm □ 台座形状：方形台座・琴柱型台座 □ 台座高：70cm、低台座幅：76cm □ 戒名：常陸忠孝孝徳朝臣居士 □ 石工名：不明 	<ul style="list-style-type: none"> □ 昭和十三年九月十九日 神一息子 和雄 二十四才 □ 墓地改修時に、方形の大型台座を撤去して設置してはなからうか。 □ 画像は、6/18記事に掲載紹介 	    	
4	前田家軍人像	天草市榑木町榑木支所裏(せんじょう)あん・円性寺の末寺	<ul style="list-style-type: none"> □ 陸軍歩兵上等兵「前田真鏡」像 □ 石材：凝灰岩製 □ 陸軍軍衣、三八式歩兵銃、前ごう、後ごう、背のう、飯盒、雑糞、剣差 □ 全高：175cm、全幅：50cm □ 台座形状：石垣風台座・方形台座・琴柱型台座 □ 台座高：170cm、低台座幅：120cm □ 戒名：○敬念陸軍歩兵忠朝臣居士 □ 石工名：石工 前田行四郎 	<ul style="list-style-type: none"> 籍誌略文略 日支事変殉死スル昭和十三年八月二十二日 昭和十五年十一月(建立) 帝國在軍人會天草部分會第四分團長海軍中尉□□ 	   	
5	本多家軍人像	天草市河浦町原1321番地(せんしん)寺	<ul style="list-style-type: none"> □ 陸軍歩兵准尉 鹿七等巧大儀「本多清彦」像 □ 石材：凝灰岩製 □ 陸軍軍衣、戴草、軍刀 □ 全高：97cm、全幅：45cm □ 台座形状：方形(48×48、高55) □ 台座高：64cm、台座幅：18cm □ 石工名：記路なし □ 昭和十八年二月廿日 建立者 本多清彦 常敬妻 ミシ 	<ul style="list-style-type: none"> 正面略文 故陸軍歩兵准尉 鹿七等巧大儀 本多清彦之墓 裏面略文 昭和十八年二月十日 建立者 本多清彦 常敬妻 ミシ 	   	
6	太田家軍人像	上天草市龍ヶ野町大庭3702番地	<ul style="list-style-type: none"> □ 「太田家」像 □ 石材：凝灰岩製 □ 陸軍軍衣、三八式歩兵銃と銃剣、前ごう、背のう、大銃 □ 軍帽の陸軍屋草・頸額、上衣の金属釦・戴草を「金色」で彫彩 □ 全高：110cm、全幅：42cm □ 台座形状：大型方形台座、三種12個円柱欄干、欄干間には鉄鎖で連結 □ 台座高：140cm、台座幅：160cm □ 略文：正面銘盤は撤去 	<ul style="list-style-type: none"> □ 熊本県道で、像は足首部で欠損、倒壊 □ その後、撤去か 	    	
7	林達家軍人像	天草市榑木町古江(こえ)738番地	<ul style="list-style-type: none"> □ 「陸軍上等兵林達文市之墓」像 □ 石材：凝灰岩製 □ 陸軍軍衣、三八式歩兵銃、前ごう、背のう、大銃、剣差 □ 全高：160cm、全幅：42cm □ 台座形状：前高65cm、正面には戒名「殉忠院釋高信誠居士」路あり □ 台座高：140cm、台座幅：115cm □ 略文：昭和三年 他判読困難 □ 建立者 林達文 昭和七年三月二十七日 榑木町 大字馬場ウエス □ 石工名：石工 清方清七 	<ul style="list-style-type: none"> □ 墓所は、旧バス路線道路の西側丘陵を開削して設置する。三方に石垣を組み、正面4m、奥行3.5mの区画を設置する。 □ 本人像画像は、2023年6月18日 熊日新聞記事に掲載紹介 	   	
8	藤本家軍人像	上天草市松島町阿村967 小羽根共同墓地	<ul style="list-style-type: none"> □ 「藤本敏雄」像 □ 石材：凝灰岩製 □ 陸軍軍衣、三八式歩兵銃(倒壊時に欠損し一部)、前ごう、後ごう、背のう、飯盒、雑糞、剣差 □ 首部に欠損修復の痕跡あり、足首部で欠損し膝から上位のみ、その後設置 □ 全長127cm、全幅：40cm □ 移転時で、台座撤去か、戒名路なし □ 略文：不明 □ 建立者：不明 □ 石工：台座等の除去により、石工名不明 □ 隣接する墓誌に「巧七敏 故陸軍歩兵上等兵藤本敏雄之墓」(十二年九月三十日 故陸軍上等兵藤本敏雄 二十二才)あり 	<ul style="list-style-type: none"> □ 墓所は、阿村郵便局から茶屋峠方面に在り、「力神社」境内の一画にある。 □ 本人像画像は、2023年6月12日 朝日新聞記事に掲載紹介 	  	
9	山本家軍人像	上天草市大矢野町中瀬9877	<ul style="list-style-type: none"> □ 「山本久七」像 □ 石材：凝灰岩製、全身に黒色コーラル状漆を以て塗布する □ 陸軍軍衣、三八式歩兵銃、前ごう、後ごう、背のう、飯盒、雑糞、剣差 □ 全高：160cm、全幅：50cm □ 台座形状：なし □ 台座高：38cm、台座幅：56cm □ 略文：故陸軍歩兵上等兵 山本久七之墓 昭和十五年八月 建立者山本久八 □ 建立者 山本久八 □ 石工名：記載なし 	<ul style="list-style-type: none"> □ 墓所は、光復育園から登った共同墓地内にある。福化居士のためか、全身に黒色で塗られている。 □ 本人像画像は、2023年8月12日 朝日新聞記事に掲載紹介 	  	
10	軍人大明神像	上天草市松島町合津6100-17 海の都歴史館	<ul style="list-style-type: none"> □ 軍人大明神「嶋崎重治」像 □ 石材：頁岩製、2.5m程前に全身灰色・緑部赤色に彫彩。現在は、遊歩道の内外の祠内に安置され、欄干等に黒色に塗る。 □ 陸軍軍衣、当初は左手に軍刀を保持か。 □ 全高：30cm、全幅：12cm □ 略文：なし。家族証言では、中支派遣第一六四五部隊第三中隊所属、昭和一九年八月七日戦死。出征時に武運長久を願い、建立 □ 建立者：嶋崎重治 □ 石工：姫戸町矢野の某石工 	<ul style="list-style-type: none"> □ 日中戦争で戦没した家族の慰霊像。当初は祠内に安置していたが、現在は祠(ほこら)を建立し安置している。「軍人大明神」と呼んでいる。 □ 本人像画像は、2023年8月12日 朝日新聞記事に掲載紹介 	  	
11	内山家軍人像	人吉市城本町873 人吉西小学校への登校路傍の内山家墓所	<ul style="list-style-type: none"> □ 「内山」像 □ 石材：凝灰岩製 □ 陸軍軍衣 □ 全高：cm、全幅：cm □ 琴柱状台座：前高cm、高cm、路あり □ 台座高：cm、台座幅：cm □ 略文：不明 □ 建立者：不明 □ 石工：不明 	<ul style="list-style-type: none"> □ 人吉西小学校への登り道沿いに、内山家墓地があり、その一画にある。来歴は不明。 		
12	岩長家軍人像	天草市和字土町1760番地 共同墓地	<ul style="list-style-type: none"> □ 「岩長清太」像 □ 石材：凝灰岩製 □ 陸軍軍衣、右腕に軍刀 □ 全身像、全高：160cm、全幅：53cm □ 台座高60cm、台座幅70cm □ 戒名：昭和十四年二月十九日 清太 二十六歳 清口院忠勇義□英霊 銘あり。 □ 略文：故陸軍歩兵隊長 岩長清太 二十六才 □ 建立者：前面に石碑があり不明 □ 石工：本渡馬場石工 前田行四郎 	<ul style="list-style-type: none"> □ 和字土集落共同墓地(昭和53年開設)に、岩長家軍人像が移転され現存。井上清徳さん情報 	  	

13	原田家軍人像	天草市本渡町本泉304	<p>□「原田利光」像</p> <p>□石材：凝灰岩製</p> <p>□陸軍軍衣、三八式歩兵銃（銃剣は無し）、軍帽、前ごう、後ごう、背のう、飯盒、雑糞、劍差</p> <p>□全高210cm、全幅：40cm</p> <p>□台座高40cm、幅50cm</p> <p>□戒名：萬昌院忠徳神光居士 昭和十三年九月二十六日 利光 二十六才 路あり。</p> <p>□銘文：故陸軍上等兵 原田利光 昭和十三年九月二十六日 渡口政昭□□二活昌二才 戦死 二十六歳</p> <p>□建立者：原田某氏</p> <p>□石工：不明</p>	<p>□本墓所の土位にあった当初の原田家墓所からの移転。台座から取り外し、方形台座と本体を移転</p>		
14	嶋崎家軍人像	八代市郡部町12番70 6校区共同墓地	<p>□「嶋崎正雄」像</p> <p>□石材：コンクリート製</p> <p>□陸軍軍衣、鉄かぶと、三八式歩兵銃、前ごう、後ごう、背のう、飯盒、雑糞、劍差</p> <p>□全身像、全高：189cm、全幅：40cm</p> <p>□台座高130cm、幅40cm</p> <p>□正面銘誌「巧八級 故陸軍歩兵上等兵 嶋崎正雄之墓」路あり。</p> <p>□銘文：戦闘ニ於テ頭部貫通銃創ヲ受ケ壯烈ナル戦死ヲ遂ク 昭和十四年十月十四日 戦死 建立者 嶋崎未彦</p> <p>□建立者：嶋崎未彦</p> <p>□造作者：不明</p>	□本田涼子さん情報		
15	中村家軍人像・久遠子軍人像・大型像一体	八代市泉町久遠子70 旧民芸伝承館横	<p>□「中村三三」像</p> <p>□石材：人物は安山岩（島崎石）、土台は凝灰岩</p> <p>□陸軍軍衣、三八式歩兵銃、前ごう、後ごう、背のう、飯盒、雑糞、劍差</p> <p>□像全高：180cm、像全幅：cm</p> <p>□台座高：170cm、横幅：140cm</p> <p>□戒名「釋義誠」路あり。</p> <p>□銘文：陸軍一等兵 中村三三 昭和十三年六月二十日 支那安東省大河橋花園店ノ戦闘ニ於テイテ名譽ノ戦死 行年二十五才</p> <p>□建立者：昭和十六年四月建立 父中村末太郎 石工：梅田重作（橋本出身の村内の石工）</p>	<p>□祖父・梅田重作が日中戦争戦死者のご遺族に依頼され制作。その後同地区に4体を建立。さらに、栗本地区にも建立。村田由美さんエッセイ「久遠子の兵士像を訪ねて」情報を訪ねて「○」に記述</p>		
16~18	川野家軍人像・上田家軍人像・神川家軍人像・久遠子軍人像・中型像三体	八代市泉町久遠子70 旧民芸伝承館横	<p>□「川野善巳」像、「上田晋次郎」像「神川武一」像</p> <p>□石材：人物は安山岩（島崎石）、土台は凝灰岩</p> <p>□陸軍軍衣、三八式歩兵銃、前ごう、後ごう、背のう、飯盒、雑糞、劍差</p> <p>□像全高：140cm、像全幅：40cm</p> <p>□台座高：68cm、横幅：80cm</p> <p>□戒名「釋義誠」、「釋名念」、「釋學行」路あり。</p> <p>□銘文：故陸軍一等兵 勳八等巧七級 川野善巳 昭和十三年七月二十日 支那安東省大河橋花園店ノ戦闘ニ於テイテ名譽ノ戦死 行年二十五才</p> <p>□銘文：故陸軍上等兵 勳八等巧七級 上田晋次郎 昭和十二年十一月十八日 支那江南省蘇州縣ノ戦闘ニ於テイテ名譽ノ戦死 行年二十六才</p> <p>□銘文：故陸軍一等兵 勳八等巧七級 神川武一 昭和十年二月十六日 支那江口省常武ノ戦闘ニ於テイテ名譽ノ戦死 行年二十四才</p> <p>□建立者：不明</p> <p>石工：梅田重作（橋本出身の村内の石工）</p>	<p>□祖父・梅田重作が日中戦争戦死者のご遺族に依頼され制作。その後同地区に4体を建立。さらに、栗本地区にも建立。村田由美さんエッセイ「久遠子の兵士像を訪ねて」情報を訪ねて「○」に記述</p>		
あ	大山殿 軍人彫像・記念像	上天草市大矢野町 登立8742-1番地 登立天満宮	<p>□「大山 殿」像</p> <p>□石材：凝灰岩製、自然石</p> <p>□全高：140cm、全幅：40cm</p> <p>□台座形状：三段組み方形</p> <p>□台座高：170cm、台座幅：280cm</p> <p>□銘文：明治四十年六月二十五日建立 他省略</p>			登立天満宮
	忠魂碑	同上	□日露戦争三〇年記念「忠魂碑」			同上
い	日露戦争 祈念 忠魂碑	天草市下浦町619 外福公民館の奥 旧天満宮 旧招魂社	<p>□「軍人片断像」像</p> <p>□石材：凝灰岩製切石（下浦石）</p> <p>□人物高：約80cm、人物幅：60cm</p> <p>□片断立ち、肋骨軍装・軍帽（明治十九年式）、左手に双眼鏡、顔面にヒゲ装束</p> <p>□像全高：450cm、全幅：240cm</p> <p>□三段組み方形台座、碑文入り方形石柱</p> <p>□銘文：他省略</p>			天草市道族会
ア	軍神 西住戦車隊長之像	上益城郡甲佐町仁田子1228番地 西住公園	<p>□「軍神 西住戦車隊長之像」</p> <p>□材質：青銅製ブロンズ像</p> <p>□八九式戦車のキューポラ上よりの胸像、戦車軍衣、戦車帽</p> <p>□像高：3 M. Koga</p> <p>□全高：約90cm、全幅：40cm</p> <p>□台座形状：方形</p> <p>□台座高：120cm、台座幅：60cm</p> <p>□銘文：熊本県知事 沢田一精</p>	□熊本県知事 沢田一精 銘で建立		
	西住家墓地	同公園隣接の墓地	□西住家墓地 □「西住家墓」と「陸軍歩兵大尉西住小次郎之墓」、「軍神西住大尉〇〇出来」			
イ	軍神 松尾敬宇像 『忠勇義烈』碑	菊池市隈前1257番地 菊池神社	<p>□「軍神 松尾敬宇像 『忠勇義烈』碑」</p> <p>□材質：青銅製ブロンズ像</p> <p>□胸像、前部第一種軍装、軍帽、軍刀</p> <p>□像高：約50cm、全幅：約40cm</p> <p>□台座形状：石製円柱状</p> <p>□台座高：約140cm、台座幅：約30cm</p> <p>□銘文：なし</p>	<p>□昭和40年代で建立か</p> <p>□自然石の前面に敬宇刻字</p>		松尾敬宇保護顕彰会

付記 全国の代表事例

全国事例では「個人慰霊軍人像34体、個人顕彰軍人像56体、集合軍人群像12群」2016年 戦争遺跡研究会調べ

①		<p>大慈山岩屋寺中之院（愛知県南知多町山海土間）</p> <p>□浅野祥雲（あきのしょうん）作</p> <p>□当初の陸軍墓地よりの移転、コンクリート製像・全92体・66体は台座なしの無縁像</p> <p>□将校・下士官・兵卒により規模等の大小あり。敗戦時に銘文の一部の削除等を行う。</p>
②		<p>小倉山善光寺内の「英霊供養堂」（岐阜県美濃市）</p> <p>□作者不明、日露戦役者供養</p> <p>□木製 95体</p>

③



三重県いなべ市事例 陸軍歩兵少尉「黒田仙之助像」

省等：省路
人も敷地内に設置

作
創